

描いて、描いて、そして描く

九谷赤極 谷絵致の



宮本屋窯と飯田屋八郎右衛門の世界

みやもとやがま

いいたや はちろうさむらひ

The Finest of Kurami Reds, The exquisite world of Miyamotoya Kiln and master painter, Itaya Hachirōemon

2024.
9.7[土]—11.24[日]

休館日＝月曜日 ※ただし9月16日(月・祝)、9月23日(月・振替)、10月14日(月・祝)、11月4日(月・振替)は開館し、9月17日(火)、9月24日(火)、10月15日(火)、11月5日(火)は休館

開館時間＝10:00～17:00 ※入館は閉館の30分前まで

観覧料＝一般1,200円(900円)、大学生900円(700円)、高校生以下無料
※()内は、20名以上の団体割引料金です。※70歳以上の方は半額になります。
※障害のある方は75%割引、その介助者1名は無料になります。

主催＝兵庫陶芸美術館、丹波新聞社、九谷赤絵全国巡回展開催実行委員会

後援＝兵庫県、兵庫県教育委員会

協力＝丹波立杭陶磁器協同組合

土と器、森の中の美術館



兵庫陶芸美術館
The Museum of Ceramic Art, Hyogo

〒669-2135 兵庫県丹波篠山市今田町上立杭4
TEL 079-597-3961(代表) <https://www.mcart.jp>



右上から時計回りに:宮本屋窯《草園水社》江戸時代後葉(19世紀)個人蔵、宮本屋窯《許由図紅鉢》江戸時代後葉(19世紀)石川鳳九谷焼美術館蔵、宮本屋窯《海河之夢圖大徳粉鉢》江戸時代後葉(19世紀)個人蔵、宮本屋窯《島田青松徳田圖大瓶》江戸時代後葉(19世紀)石川鳳九谷焼美術館蔵